

お客様と就業者のニーズに応え続ける企業に

坂巻一樹

株式会社フルキャストホールディングス社長

短期人材サービス企業として成長を続ける当社。派遣法改正や市場の変化を巧みに捉え、さらなる躍進を目指す同社坂巻一樹代表取締役社長にお話を伺った。

——二〇二二年十月の労働者派遣法改正（以下「派遣法改正」という大きな転換期を経て、業績は好調なようですね？

坂巻 おかげさまで、前期（二〇二一年十二月期）に引き続き、今期（二〇二二年十二月期）の第一四半期には、派遣法改正前の人材マッチング数を超過する実績を出すことができました。

——派遣法改正（日雇い派遣の原則禁止）で、御社は強みであったコア事業の収益力減退リスクに直面しかけたように映りましたが？

坂巻 実は派遣法改正について当社はむしろチャンスだと考えていました。確かに、派遣法改正前には、当社のコア事業であった日雇い短期派遣が、法改正で原則禁

止になりました。ただ当社は、二〇二〇年からビジネスモデル、システムの準備をしていたため、労働者の雇用環境改善、保護を目的とした立法趣旨に基づいて、派遣から紹介へと、スムーズにビジネスの舵を切ることができました。大半の同業他社が例外規定を利用したり、三十一日以上の雇用契約を締結して日雇いサービスを継続しましたが、二〇二一年秋に実施した派遣労働者に対するアンケートを基にした試算などから、改正前の五〇％程度しか、マッチングできなくなるため、ビジネス転換を進めていた当社には、大きなアドバンテージが見込めるものと確信していました。しかし、二〇二三年は、想定していた以上に

苦しい事業環境となりました。——といいますと？

坂巻 今までのやり方を変えたくないというお客様の（企業）が多くいらつしたのです。法改正前の日雇い派遣と異なり、短期アルバイト紹介というサービスは、お客様が、就業者を雇用することが前提となります。その際、当社が紹介するだけでは、雇用管理業務全般が、お客様の（ご負担）となってしまいます。そこで当社では「紹介サービス」に加え「給与計算代行サービス」をご提案し、アルバイト紹介によるタイムリーな人材供給と給与計算や、雇用管理などの一部をカバーするお客様のご要望にマッチしたサービスをご提供し、サービスレベルを変え

ずに、ビジネス転換を図りました。それでもやはり、お客様は変化も含めてご負担に感じられたのだと思います。一社ずつ、当社役員を含め、役員全員で他社との違い、立法趣旨など、当社がこのサービスにこだわる理由をご説明して回り、徐々にご理解をいただけた、と実感したのが、二〇二三年の年末頃のことです。今年の繁忙期に、やはり頼れるのはフルキャストさんだ、というお声をいただいたと、現場の責任者から聞いた時は本当に嬉しかったですね。

——同業他社との差別化という点に社長ご自身、会社全体でも高い意識をお持ちのように映ります。

坂巻 差別化ありき、というスタンスではなく、リーディングカ

ンパニーとして当社がやるべきことをやり続けた結果、時間をかけて差別化が進んでいくのだと考えています。例えば「給与計算代行サービス」をはじめた時も、まずは一年かけて確実に、効率的に運用することに集中しました。運用が安定した二〇二四年からは「サービス改善プロジェクト」を社内

様に認めていただけるようなサービスになってきたと考えます。

——人材マッチング数の増加は、顧客の理解を得た結果だと？

坂巻 そうですね。ただ、お客様のニーズをしっかりと捉えただけでなく、堅調な業績を支えているのは安定した当社の採用力だと考えています。これは二〇二四年の積極的な拠点展開だけでなく、就業者のニーズを常に考えながら採用手法の大幅な見直しを行ってきた結果であるとも考えます。つまり当社が、創業以来大事にして

いるお客様と、就業者双方のニーズに寄り添い、それにしっかりと応えていく、といういわば基本を大事にした事業展開を進めたことも大きかったと考えます。就業人口はますます減少し、子育て中の女性やダブルワークのビジネスマンの方は短期、しかも一日ではなく数時間しか働けないなど、就業者の考え方も変化し続けています。一方で、どんなに効率化や省力化でマンパワーを割く必要が薄れた業務があっても、やはり一定の人手を要する業務、短期

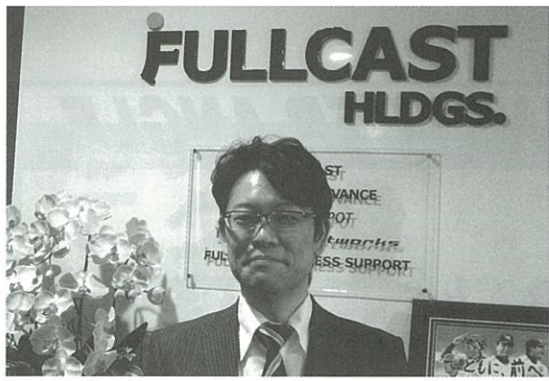
間にしか発生しない業務、人手の需要予測が難しい業務はなくなりません。当社は人材サービス企業というエージェンツ機能として、まずは今後のマッチングの在り方をしっかりと見据え、体制を整備すること。加えて、お客様にも働き手を確保するための取り組みについて、ご理解、ご協力をいただければ、よう働きかけを進めていく試みも、今後の当グループの成長の原動力の一つにしていかなければならぬと考えています。

——法改正以降の二ごまでの事業展開をご自身で採点すると？

坂巻 自己採点することは難しいですが、山登りに例えるなら、ようやく五合目、半分まで来た、といったところでしょうか。つまり法改正以降、ようやくサービスが顧客に認知され、長期派遣に加え、新たなサービスである短期のアルバイト紹介、給与代行サービスなどの伸長で、今後を展望できる事業基盤は整ってきました。法改正以降の事業展開によって、やはり、短期の人材マッチングサービスに対する企業サイド、働く方

——最後に今後の御社の展望などについてお話しただければ。

坂巻 お客様のニーズにどこまで迫れたか、ご満足いただけたかが、そのまま実績や業績という結果として出るのが人材サービス業です。日々変化し続ける市場のニーズをしっかりと見極め、データの分析だけではなく、お客様、就業者、そして当社従業員の生の声をしっかりと聞きながら、短期人材サービス企業としてさらなる躍進を果たしていきたいと考えています。



さかまき・かずき 一九七〇年生まれ。一九九五年に創業三年目のフルキャスト（現フルキャストホールディングス）入社。事務派遣を中心とした事業会社の社長、フルキャストの業務推進担当役員、代表取締役を経て、二〇二四年一月から現職。